



Press release

2018年12月18日

アクサ生命、「東京都一斉帰宅抑制推進企業」に認定

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼CEO:ニック・レーン)は、「東京都一斉帰宅抑制推進企業」に生命保険会社として初めて認定されました。

「東京都一斉帰宅抑制推進企業認定制度」は、大規模地震発生時の一斉帰宅抑制に対する社会的機運を醸成し、帰宅困難者対策の推進を図るため、東京都が2018年8月に創設したものです。備蓄品や安否確認手段の確保など、従業員の一斉帰宅抑制に取り組む企業等を対象に公募を実施し、「創造性」、「実効性」、「協働性」を認定基準として審査が行われます。

初回にあたる「平成30年度一斉帰宅抑制推進企業」には、従業員の一斉帰宅抑制に積極的に取り組んでいる49社が認定され、東京都は、社名とともに認定企業の主な取り組みを公表しました。当社については、「事業継続の国際標準規格であるISO22301を取得し、災害時の危機管理と事業継続に向けた取組を推進」として取り組みのポイントが紹介されています。

今後、東京都は、認定企業のうち、特に優れた取り組みや波及効果の大きい取り組みを実施している企業を、さらに「東京都一斉帰宅抑制推進モデル企業」として選定する予定です。

アクサ生命は、「持続可能な社会の構築に寄与する」という社会的責任を担う企業として、地域社会に常に寄り添い、災害への備えをより強化し、適切な危機管理体制を維持するとともに、困難な時には、防災・減災の観点から最善を尽くすことで、人々と地域社会のより良いパートナーとなることを目指してまいります。

アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、237 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2017 年度には、2,500 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。また、「アクサ損害保険」と「アクサダイレクト生命」を連結する親会社として、子会社各社の経営管理・監督を行っています。

AXA グループについて

AXA は世界 62 ケ国で 16 万人の従業員を擁し、1 億 500 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2017 年度通期の売上は 985 億ユーロ、アンダーライティング・アーニングスは 60 億ユーロ、2017 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 4,385 億ユーロにのぼります。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI) や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ (UNEP FI) による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします：

アクサ生命保険株式会社 広報部

電話：03-6737-7140

FAX：03-6737-5964

<http://www.axa.co.jp>